

## 第5回加賀地区女子講習会

令和4年4月3日(日)

午前の部 : 午前9時～12時

午後の部 : 13時～16時

小松市弓道場

講師 : 坂本祐子教士七段

参加者 : 27名。

対象は、金沢市以南地区の女子参段までの方。

昨年はコロナ感染の心配があり、分散して相互研修会を行いましたところ90名の参加がありました。女子の皆さんの意識の高さを思い、今年は何とかして開催したいと思い3年ぶりに人数を、午前と午後に分けて行いました。

午前の部 半数の13名の受講者が広がって準備体操をしましたが、思った以上に道場いっぱいになったので、この数が精いっぱいであると感じました。

短い時間なので、矢渡を省略し、すぐに一手行射を行い、講師の坂本先生より丁寧な講評をしていただきました。

その後、3組に分かれ、講師より射技指導をしていただく間、残りの組は入退場、矢番え動作など基本の動作をおさらいしました。特に退場の仕方への指摘が多かったです。

基本の動作は、繰り返して体に覚えこませることが大切だと思います。

最後に、審査の間合いで仕上げ行射を行い、ぎりぎりの時間で終了しました。

多人数での立を行う稽古は講習会では、緊張感もあり有意義であると思います。

大学生の方の参加もあり、今後の期待もふくらみ嬉しく思いました。

午前、午後と2回の講習会を一日で、殆ど休憩時間も取らず申し訳なく思いました。

審査を控えていることもあり、受講者は熱心に受講し、また細かい質問もあり、勉強になりました。

講習会后、皆さんより「また受講したい」と、言われ、今後も何とかして開催したいと強く思いました。

不安な情勢の世の中で、講習会を行えたこと、関係の方々に感謝申し上げます。(杉村)





